

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公開番号】特開2009-72235(P2009-72235A)

【公開日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2007-241643(P2007-241643)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月23日(2010.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を施した図柄帯が付された可動表示体を複数有した図柄変動表示装置を備え、前記図柄変動表示装置は前記可動表示体に付された図柄帯上の図柄を所定個数分の図柄群として前記図柄変動表示装置内の所定箇所に表示可能とする図柄表示部を有し、

遊技媒体の投入と遊技者の始動操作とにより予め決められた複数の当選役及びハズレ役の中からいずれかを選び出す内部抽選を行うとともに、複数の前記可動表示体の変動を開始させ、全ての前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記図柄表示部に 1 回のゲームの結果を表示する遊技機であって、

前記可動表示体の回転を個々に停止させるべく個々の前記可動表示体について前記停止操作を受け付けることの可能な複数の停止操作手段と、

前記複数の停止操作手段にて停止操作が受けられると、前記停止操作の受け付けられた当該可動表示体ごとに前記内部抽選の結果に基づいて前記可動表示体の変動停止を制御する可動表示体停止制御手段と、

前記図柄表示部に表示される所定個数分の図柄群を複数の前記可動表示体にまたがって見た場合に、各々の前記可動表示体について少なくとも 1 つの図柄を選び出してできる組み合わせのうち、前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたときにその組み合わせが有効とされる表示位置を有効表示位置とし、

全ての前記可動表示体が停止状態となると、前記有効表示位置に前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたか否かを判定する表示図柄判定手段と、

前記表示図柄判定手段により、前記有効表示位置に前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたと判定された場合、前記当選役に対応する所定の遊技特典を付与する遊技特典付与手段とを備え、

前記複数の当選役は、

所定期間にて遊技価値の付与される機会を増加させた特別遊技状態に遊技状態を移行させる契機となる特別当選役と、

当該ゲームにて遊技価値の付与を伴う遊技特典に対応する付与役として、少なくとも、第 1 付与役と、第 1 付与役に比べて付与される遊技価値の総数の多い遊技特典に対応する第 2 付与役と、第 1 付与役及び第 2 付与役に比べて付与される遊技価値の総数の最も多い

遊技特典に対応する第3付与役とを有し、

前記内部抽選により、前記付与役のいずれかが選出される場合、前記付与役のいずれか一つのみが成立する単独当選役として前記付与役を選出する単独当選役選出手段と、

前記内部抽選により、前記付与役のいずれかが選出される場合、前記付与役のうち少なくとも複数共々成立する共有当選役として前記付与役を複数選出する共有当選役選出手段とをさらに備え、

前記共有当選役は、少なくとも、前記付与役のうちで最も付与される遊技価値の多い前記第3付与役を、前記共有当選役を構成する一方の当選役として含み、前記第1付与役及び前記第2付与役のいずれかを共有当選役を構成する他方の当選役として含み、

前記可動表示体停止制御手段は、

前記共有当選役選出手段により、前記内部抽選の結果として前記共有当選役が選出された場合、前記共有当選役を構成する前記特別当選役、前記第3付与役及び前記他方の付与役のいずれに対応する図柄の組み合わせをも前記有効表示位置に導出可能な共有当選役導出手段と、

前記共有当選役導出手段により、前記特別当選役、前記第3付与役及び前記他方の付与役のいずれに対応する図柄の組み合わせをも前記有効表示位置に導出可能な状態から、いずれかの前記可動表示体についての停止操作が受け付けられた時点で、当該可動表示体についての前記有効表示位置に前記特別当選役に対応する図柄の組み合わせを成す形成図柄が前記有効表示位置に導出不可能となる場合、前記共有当選役を構成する前記第3付与役及び他方の付与役のいずれかに対応する図柄の組み合わせを成す形成図柄を当該有効表示位置に導出させるべく図柄として切り替える特別当選役不可時切り替え導出手段と、

前記特別当選役不可時切り替え導出手段により、前記第3付与役及び前記他方の付与役のいずれに対応する図柄の組み合わせをも前記有効表示位置に導出可能な状態から、さらにいずれかの前記可動表示体についての停止操作が受け付けられた時点で、当該可動表示体についての前記有効表示位置に前記第3付与役に対応する図柄の組み合わせを成す形成図柄が導出不可能となる場合、前記共有当選役を構成する付与役のうち、その遊技特典として付与される遊技価値の総数が前記第3付与役に比べて少ない前記他方の付与役に対応する図柄の組み合わせを成す形成図柄を前記有効表示位置に導出させる遊技価値付与少数付与役導出手段と

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記図柄変動表示装置には、左右方向に三列に並ぶ前記可動表示体が配置されており、前記図柄表示部は、所定個数分の図柄を、上段、中段及び下段の各段にそれぞれ表示することが可能となっており、

前記可動表示体停止制御手段は、前記1回のゲーム毎に、前記図柄表示部内の上段、中段および下段の各段に、それぞれ一つの図柄が前記可動表示体毎に表出されるように停止制御し、全ての前記可動表示体の回転が停止したときには、前記図柄表示部内の上段、中段および下段の全ての段に一つの図柄が当該可動表示体毎に表出されるにもかかわらず、前記左右方向に三列に並ぶ可動表示体のうち左右列の各可動表示体の上段および下段、並びに、前記左右方向に三列に並ぶ可動表示体のうち中列の可動表示体の中段に表出された図柄のみが有効化され、

前記表示図柄判定手段は、前記有効化された図柄のなかから前記可動表示体毎に一つずつ選ばれて構成される有効組み合わせを前記有効表示位置として、前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたか否かを判定する

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記可動表示体のうち中列の可動表示体には、少なくとも前記第1付与役及び前記第2付与役に対応する図柄の組み合わせを構成する図柄が、任意に選出された回転方向に連続する三つの図柄のなかに必ず一つ以上付与されており、

前記可動表示体停止制御手段は、前記内部抽選にて前記複数の当選役のうちいずれの役

も選出されなかった場合には、当該当選役に対応する図柄の組み合わせのいずれも、前記有効表示位置に表示させることなく、前記複数の当選役のうちいずれかの当選役が選出された場合には、当該選出された当選役に対応する図柄の組み合わせが、前記有効表示位置に表示されるべく、前記可動表示体の停止操作が受け付けられたときを起点として最大で三つの図柄まで引き込むように制御する

請求項 2 に記載の遊技機。